

平成21年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	ホームページ管理事務事業				開始年度	平成11年度	
基本目標	町民参画のまちづくり				終了年度		
担当課(局)	政策推進課	担当係	情報政策係	記入者	田中 和樹	評価者	
20年度決算	75	千円	21年度予算	75	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 単独
20年度人件費	1,725 千円		21年度人件費	1,457 千円		事業従事者数	0.24 人 0.20 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	町の持つ情報を、広くリアルタイムに発信する
事業の内容	町民向けに政策等の情報、外部向けに町の紹介や観光等の情報を掲載する

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# アクセス数	ホームページのアクセス数が増えることで、町の情報PRIにつながる
	2 広告収入	有料広告を掲載することで、広告料収入を得る
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# ホームページ更新	新情報を速やかにホームページに掲載した
	2 掲載内容の充実	ホームページに掲載する内容の数を増やした
	3	

◎達成状況

指標名		単位	19年度	20年度	21年度	
成果指標	アクセス数	目標値	7,000	8,000	8,000	
		実績値	7,000	7,088		
		達成率	100.0%	88.6%		
	広告収入	目標値	円	120,000	288,000	288,000
		実績値		288,000	267,000	
		達成率		240.0%	92.7%	
	0	目標値				
		実績値				
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!		
活動指標	ホームページ更新	目標値	回	25	30	35
		実績値		25	32	
		達成率		100.0%	106.7%	
	掲載内容の充実	目標値	項目	50	70	90
		実績値		60	86	
		達成率		120.0%	122.9%	
	0	目標値				
		実績値				
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!		

◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	観光情報を掲載したホームページは他団体が運営しているものもあるが、政策情報等を含め、高鍋町の情報を全体的に掲載するため、町が行うべき事業である。インターネットの普及により、重要な広報手段となっているため、事業廃止による影響は大きい。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	トップページのアクセス数は月平均で約7,000ほどであり、うち4分の1が県外からのアクセスとなっている。広報誌などと違い、町外を含む不特定多数の人へも広く情報を発信することができる。また、平成21年5月1日現在で6社の広告をトップページ右上部に掲載している。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	更新するための雛形が出来上がっているため、更新等に要する時間は短くなっている。コストについては、現在最低限必要な維持費のみで運用しているため、これ以上の削減は不可能である
協働性	◎町民との協働の可能性があるか(ボランティア・NPO等)	ホームページの管理は町が行うべきだが、町民団体のホームページとリンクすることで、利用者が触れることのできる情報の範囲を広げることは可能である。

事務事業名	ホームページ管理事務事業	担当課(局)	政策推進課
-------	--------------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	自治体情報の発信手段として一般的になったが、町の最新情報を掲載し、町外者に高鍋の良さをアピールすることは重要と考える。	今後の方向性				
			拡充			○	
			現状維持				
			縮小				
			廃止				
			廃止	縮小	現状維持	拡充	
			コスト				

事務事業評価委員会 評価欄	事業	拡充	◎適正な更新をしていてもらいたい。
	コスト	現状維持	